

「夢」と「笑顔」と「達成感」

平成30年4月19日（木）

明日は授業参観・懇談会。そして、PTA総会もございます。家庭と関わるチャンスですね。慌ただしい中ですが、家庭との連携は本校の教育課題でもあります。一人でも「チーム世知原小」のファンを増やしていきたいですね。

1 本日（4/19）のメニュー

- （1） 全体会
- 今年度の研究概要説明
 - ・研究主題
 - ・研究の内容と方法
 - ・年間計画予定

2 今年度の研究主題について

【研究主題】

主体的に学ぶ力を高める授業づくりの工夫
～「学び合い」と「書く」活動のある授業づくりをとおして～

【研究仮説】

問題解決の過程の中で、意図的に「学び合い」と「考えを書く場」をつくり、教師が適切な支援を行い、学ぶ楽しさを味わせたならば、子どもは主体的に学習しようとする力を高め、確かな学力を身につけることができるだろう。

※ 昨年度を継続

3 研究の内容

（1）ねらいを明確にした世知原小の課題解決学習

（裏面の「長崎県 新 学力向上のための三つの提案」も参照ください）

<基本イメージ>

5分	10分	20分	10分
つかむ	かんがえる	みがきあう	いかす

① 「学び合い」の工夫：主に【みがきあう】の課程において

- ・中心発問…「学び合う」必要性をもたせる。

② 「考えを書く場」の工夫：主に【いかす】（【かんがえる】）の課程において

- ・文字数、キーワード等の条件をつける。
- ・自己の学びを振り返る。

（参考 H30 県学力調査）

※ 給食について、報告文の形でインタビュー内容をもとに記事を書く。

（2）「習得・活用・探求」のプロセスを通じた単元学習

① 言語活動の充実

- ・子どもたちにとっての学習の必要感をもたせる。

（参考 H30 県学力調査）

※ 給食について、報告文の形でインタビュー内容をもとに記事を書く。

→「報告文をつくって紹介し合おう」といった言語活動を仕組み、単元を構成する必要あり。

② 柔軟な単元構成の工夫
 <基本イメージ>

第一次 めあてをつかむ	第二次 習得	第三次 活用・探求
----------------	-----------	--------------

<柔軟な単元構想イメージの例（A・Bとも、第三次末に「振り返る」が入ることが望ましい）>
 A：習得に特化した単元構成

第一次 めあてをつかむ	第二次 習得	第三次 活用・探求
----------------	-----------	--------------

【それに応じた1単位時間の授業イメージの例】

※ T、T等を利用し、個別指導に特化することも可能

5分	40分
つかむ	かんがえる・みがきあう

B：活用・探求に特化した単元構成

第一次 めあてをつかむ	第二次 活用・探求
----------------	--------------

【それに応じた1単位時間の授業イメージの例】

5分	40分
つかむ	いかす

4 研究の方法

【研究推進委員会：校長・教頭・教務主任・研究主任】

○ 各種提案

- ・学力調査考察および課題の改善策
- ・学習規律
- ・家庭学習に関して（手引き、校内研究だより等）
- ・現職教育
- ・指導事例
- ・掲示の約束
- ・研究冊子作成

○ 研究資料の提供

- ・県教育センター「明日のために」等配付

○ 研修報告

【授業作り 2つの実践部会】

① 国語部会：低1，中1，6年担任1，特別支援担任1，専科，

② 算数部会：低1，中1，5年，6年担任1，特別支援担任1，養護教諭，学校栄養職員

※ 各部会1本の全体授業（国語部会：12／13，算数部会：1／24）

他の部会授業は，校内研修の日に実施する。

5 年間計画（案）

	月	日	曜	内 容
前	4	19	木	○ 概要説明1（本日） ・研究テーマ，仮説の確定 ・2部会の確定

期	5	10	木	○ 概要説明2（推進委員会から） ・「学び合い」「書く活動」「言語活動」 ・2部会の立ち上げ（メンバー確定）	
	5	31	木	○ 国語・算数部会 ・部会仮説，取組内容の協議	
	6	21	木	○ 指導案検討：5－1 算数	
	6	27	水	○ 国語・算数部会 ・部会仮説，取組内容の協議	
	7			○ 市教委要請指導訪問：5－1 授業（算数）	
	7	23	月	○ 全体授業の考察 ・指導案形式（素案） ・学習規律 ・「家庭学習の手引き」確定	授業の領域・単元・時期を決定
	8	9	木	○ 各部会 【検討事項】 ・部会研究テーマ ・部会具体仮説 ・指導案形式 ・授業外での取組（開知タイム，教室の環境整備等 日常で力をつけさせる取組）	
	8	21	火	○ 現職教育（特別支援） ○ 国語部会，算数部会概要説明会 ○ 学力調査分析，改善策提案	
	8	31	金	○ 教育課程説明会 ○ 部会授業指導案検討（両部会同時に）	
後	9	6	木	○ 部会授業，授業研究会	部会授業を中心に実践
	9	26	水	○ 部会授業，授業研究会	
	9	27	木	○ 予備日	
	10	11	木	○ 部会授業，授業研究会	
	10	18	木	○ 予備日	
	11	1	木	○ 部会授業，授業研究会	
	11	22	木	○ 部会授業，授業研究会	
	11	29	木	○ 指導案検討：国語部会	
	12	13	木	○ 全体提案授業	
	12	25	火	○ 指導案検討：算数部会	
	1	24	木	○ 全体提案授業 ○ 「研究のまとめ」原稿形式提案	
	2	7	木	○ 「研究のまとめ」原稿作成	

期	2	14	木	○ 「研究のまとめ」原稿作成	授業者 を もと にした 授業 実践
	2	27	水	○ 「研究のまとめ」製本作業	
	3	4	月	○ 「研究のまとめ」をもとに成果と課題の整理	
	3	25	月	○ 研究のまとめと次年度の方向性検討	

※ 9月以降に市教委学校訪問が入ります。また、昨年度同様「学力向上授業」（算数）が入ります。

6 朝の時間に関して

(1) 開知の時間

① 目的

- ◎ 学習内容の習熟・定着を図る。
- ◎ 授業内容の補充学習を行う。

② 実施日

- ・月曜日 8:10～8:30
- ・水曜日 8:10～8:20

※ 時間厳守をお願いします。

③ 内容

- ・しばらくは、前年度の復習や、授業の補充が中心（後ほど各部会から提案していただきます。）

(2) 朝の読書の時間

① 目的

- ◎ 本に親しませることで、情緒の安定・集中力の向上を図る。

② 実施日

- ・木曜日 ブクブクタイム終了後～8:30

※ 時間厳守をお願いします。

③ 朝の読書4原則（参考）

- ・みんなでやる・毎日やる・好きな本でよい・ただ読む。